

近年発生が増えている病害虫に注意しましょう！

クロテンコナカイガラムシが発生しています。



出典:高知県農業技術センター

近年、泉州地域においてクロテンコナカイガラムシの被害が発生しています。

大阪府では、令和元年8月に初めて発生が確認されました。

◀クロテンコナカイガラムシ（成虫）

- 体長：**雌成虫は体長 3~5mm の楕円形、雄成虫は一对の翅を持つ。
特徴：2 齢幼虫以降は2 対の黒斑があるように見える。
生態：生長点付近の葉や茎などに寄生。
 スベリヒユやイヌホオズキ、キク科雑草にも発生する。
寄生作物：なす、トマト、オクラ、しゅんぎくなどの野菜類、花き類

▼クロテンコナカイガラムシの幼虫とすす病



クロテンコナカイガラムシは植物の葉や茎等に寄生し、植物を衰弱させます。

分泌した甘露が、果実の汚れやすすす病発生の要因となります。

○防除対策

- ・茎葉等に寄生する本種とすす病に注意し、**早期発見に努める**。
- ・発生ほ場では、寄生部位を除去し、ほ場外に持ち出して土中に埋めるなどして適切に処分する。
- ・雑草にも生息するため、**ほ場内及び周辺の除草対策を徹底する**。

YISV（アイリスイエロースポットウイルス）に要注意！！

YISVはたまねぎやねぎのえそ条斑病、トルコギキョウ輪紋病などを引き起こす病原ウイルスで、**ネギアザミウマが媒介**します。



ネギアザミウマ（成虫）▶

○たまねぎ、ねぎ

葉身に退緑斑が生じ、その後、紡錘型のえそ条斑が生じる。病勢が進行すると病斑が拡大し、葉が萎縮・枯死する。

○トルコギキョウ

葉にえそ輪紋、茎にえそ条斑が生じ、発生が多いと枯死する。



玉ねぎえそ条斑



ねぎえそ条斑



トルコギキョウえそ輪紋

出典:(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所

○YISVの発生時期

- ・ネギアザミウマの飛び始める温度が17~21℃であり、気温が上昇する3月以降から発病株が増加する。
- ・特に初夏（5~6月）はYISV保有虫、発病株が急増する。

○防除対策

- ・本ウイルスに対する**有効な薬剤は無い**ので、感染を未然に防ぐことが重要。
- ・媒介昆虫である**ネギアザミウマの徹底的な防除を行う**。
- ・発病株を認めたら、早急に抜き取りほ場外で処分する。

新規就農を目指して！大阪産(もん)スタートアカデミー実施中！

大阪府では、新規就農者の育成の取組みとして、品目に特化した大阪産(もん)スタートアカデミーを開講しています。

泉州の特産野菜を学ぶ「水なす+きくなアカデミー」、持続的な農業を学ぶ「有機農産物アカデミー」を実施しており、令和5年7月15日に他の地域のアカデミーと合同で開講式を行いました。現在、水なす+きくなアカデミー10名、有機農産物アカデミー4名が新規就農に向けて地域のベテラン農家のもとで栽培技術の研修を受講しています。



▲開講式（令和5年7月15日咲洲ホールにて）



▲栽培研修（有機農産物）

大阪府肥料価格高騰緊急対策支援事業について

肥料価格の高騰などにより経営に影響が出ているみなさまに、営農を継続していただくための支援制度です。

<対象者>

大阪府内在住で

- ◆農業の売上が50万円以上(前年の確定申告額等)の農業者
- ◆大阪府内市町村の認定を受けた新規就農者(『認定新規就農者』)

<支援金額>

販売金額の区分ごとに支給

<申請時期>

令和5年11月1日(水)~12月27日(水)



詳しくはQRコード(左図)から

販売金額	支給額	販売金額	支給額
50万円以上 100万円未満	1万円	5,000万円以上 1 億円未満	100万円
100万円以上 300万円未満	3万円	1 億円以上 2 億円未満	200万円
300万円以上 500万円未満	6 万円	2 億円以上 3 億円未満	400万円
500万円以上 1,000万円未満	10万円	3 億円以上 5 億円未満	600万円
1,000万円以上 3,000万円未満	30万円	5 億円以上	800万円
3,000万円以上 5,000万円未満	60万円	認定新規就農者は1万円もしくは上記区分に準ずる	

表彰おめでとうございます！ 令和5年度公益社団法人大日本農会 農事功績者 緑白綬有功章

にしかわ みつかず

西川 光一さん(和泉市)

常に消費者ニーズに即応し、栽培方法や販売方法を改善してこられました。地域のリーダーとして技術・販売面のモデルとなるとともに、新たな担い手の育成など地域農業の発展に貢献されたことが評価され、受章されました。

